



創立昭和28年1月8日

TANABE ROTARY



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2011-12年度
国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」
-Reach within to Embrace
Humanity-
カルヤン・パネルジー
RI会長
大澤徳平ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

言行はこれに照らしてから

- (1) 真実かどうか
- (2) みんなに公平か
- (3) 好意と友情を深めるか
- (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
例会場 紀伊田辺シティホテル
会長 伊賀 久記
幹事 福本 雅彦
会報委員長 柏木 壽夫
http://tanabe-rc.com/

承認 昭和28年3月2日
事務所 〒646-0031
田辺市湊1073-63
TEL 0739-24-2002
FAX 0739-26-0264
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「佐渡の尖閣湾」撮影 中松村夫会員

- 司会者
伊賀久記会長
- ソング
君が代 我等の生業
- ゲスト
廣本直子様
- ビジター

本日のプログラム 9/8

会員卓話

古谷 典子 会員

次回のプログラム 9/15

田辺税務署長

野口 卓士 様

出席報告

	第2885回	第2886回	第2887回
会員数	83名	83名	85名
出席規定免除会員数	10名	10名	10名
出席計算会員数	80名	80名	82名
出席者	60名	64名	70名
出席率	75.00%	80.00%	85.37%
メイクアップ	11名	6名	
修正出席率	88.75%	86.42%	

メイクアップ

8月31日 榎本長 (田辺東RC)

お祝い

配偶者誕生日 稲田光子(静雄)
和田奈美(茂生)
榎本節子(三郎)

皆出席 川内(33年) 大川(34年) 吉田透(41年)

ニコニコ箱

☆廣本直子さん、ようこそいらっしゃいました。NHKで見ました。卓話楽しみにしています。……伊賀、近藤、濱口、小山、竹本、田上、松本、那須
☆廣本直子さん、ようこそいらっしゃいました。いつもポスターありがとうございます。……矢野
☆廣本直子さん、どんな卓話を聴かせて頂けるのか楽しみにしています。気楽にやって下さい。……長野
☆廣本直子さん(先生)、宜しくお願ひします。……白井
☆直ちゃん、テレビ・ラジオに大忙しですね、本日の卓話楽しみです。……山本、植田芳、横田、辻、中松、横田、植田英、田中、玉井、野村富
☆池永さん、松田さん、ようこそ入会されました。会員の皆様、宜しくお願ひします。……野村富、浦出、伊賀、山本、濱口、植田英、新井、福本雅、柏木
☆本日のゲストは、私の娘です。よろしくお願ひします。でも、私との関係を考えないほうが皆様に理解しやすいと思います。私はこれから県教育委員会の研修会がありますので失礼致します。付け足しで申し上げ

ますが平草原の白浜ゴルフクラブの開場記念杯で優勝しました。……廣本
☆先日、白浜ゴルフクラブ開場記念Cで4位入賞と本日の卓話に直ちゃん、ようこそ。いつもお世話になって。

……渡部

☆先日の土曜日、大峰山と稲村ヶ丘へ友人に連れて行ってもらいました。やっとともに歩けるようになりました!!……玉井

☆ご無沙汰しておりました。仕事関係で多方面の皆様にご迷惑をお掛けしましたが、心を入れ替えて頑張る所存でございます。よろしくご指導を賜ります様お願い致します。……中田

☆台風に気を付けて下さい。……大木

☆先週、某団体が仙台から山形へ行って来ました。小川

☆例会場の壁面がきれいになっているのに気がつかれたでしょうか。我が社が施工させていただきました。時計を引掛ける金具をつけ忘れていました。早急につけます。……横田

お知らせ

会長報告

- ・本日、新会員が2名入会されます。
- ・9月は、新世代のための月間です。

幹事報告

- ・米山記念奨学会より「米山学友ホームカミング実施報告書」が届いていますので回覧します。

委員会報告

親睦活動委員会

新藤整市委員長

- ・3日に予定しておりました家族会は、台風12号接近で荒天が予想されるため延期致します。日程はあらためてお知らせします。
- ・本日入会されました池永新会員・松田新会員の歓迎会を次週8日(木)の夜6時30分銀しろ本店にて行います。出欠表は次週例会時に回覧します。
- ・先週、ご案内しました職業奉仕・国際交流・親睦活動委員会の合同企画「上海視察研修」の出欠表を回覧します。参加よろしくお願ひします。

新会員紹介



いけなが やすのり
氏 名 池 永 康 則 君
年 齢 54歳
勤 務 先 医療法人玄竜会
役 職 施設長、事務長
家 族 妻、子2人
趣 味 読書、映画鑑賞、音楽鑑賞
紹 介 者 野村富会員、浦出会員

一言 高校卒業以来、ずっと和歌山を離れておりましたが、田辺で仕事に携わるようになり十年となったところです。技術屋であったこともあり、常に新しいことにチャレンジしてまいりましたが、このたび縁あって伝統ある当クラブに入会させて頂くことになりました。私にとっては、又ひとつ新しいことに取り組む事になりますが、皆様のお役に立てるよう頑張る所存ですので、どうかご指導の程宜しくお願い致します。



まつだ きよし
氏 名 松 田 清 君
年 齢 39歳
勤 務 先 東京海上日動火災保険(株)
役 職 支社長
家 族 妻、子2人
紹 介 者 脇村孝会員、稲田静会員

一言 前勤務地の西東京より初めて和歌山に家族と共にまいりました。この度ロータリークラブに初めて入会させて頂き、何かとご迷惑をおかけする事もあるかと思いますがよろしくお願ひ致します。

プログラム



『もじけハウスプロジェクト』

画家
もじけハウス代表
廣 本 直 子 様

本日は、お招き頂きありがとうございます。中屋敷の古民家アトリエ・もじけハウスの廣本直子です。もじけとは、壊れた家？

と思われる方も多いかと存じますが、この名は11年前、田辺を舞台に開催したアートイベント「もじけ展」に由来します。当時学生だったメンバーと合宿し市内3つの会場でジャンルを問わない展示を致しました。既成概念を打ち壊すアート表現を。そんなメンバー共通の想いが「もじけ(壊れた)」の名に込められました。

そしてその8年後「もじけ展リターンズ」では、さらに多くの作家を田辺に迎え入れ、合宿場として大活躍だった古家はいつしか「もじけハウス」と呼ばれるようになりました。

「もじけハウスを取り壊す事になった。」そんな一報を川崎の自宅で受けたのは昨年11月の事でした。あの家がなくなれば「もじけ展」もおしまいに。それを知り名古屋から駆けつけた建築家のメンバーと、地元メンバーの結束、そして萬相談所渡部正義様の偉大なお力添えにより、もじけハウスは修繕維持へと大きく舵を切りました。そのスピードは凄まじく12月半ばには屋根の葺き替え、筋交い設置など大掛かりな工事が全て終了、新生もじけハウスで本年を迎える事が



できました。

場があれば人が集まる。人が集まれば場は命を取り戻す。3月下旬のもじけハウスこけら落とし舞踏公演を皮切りに市外・海外から116人、総計573人の来訪者をもじけハウスにお

迎えする事ができました。

建築スライドトーク、パリで活躍するトリオのジャズ公演など、「もじけた」アート活動が再び田辺で始まりまりました。

そんな中、上京を機会に都会のメンバーと集った折、もじけハウスプロジェクトと田辺への熱い想いを語る私に、都会のメンバーは顔を見合わせ寂しそうに、こう呟いたのです。「直さんは、町おこしがしたいんだね。」その一言に、私はハッとさせられました。田辺が大好きで幾度となく通ってきてくれる彼らは、都会には無い切り口のアート活動が魅力だと言います。町中に作品のポスターを貼ったり、画廊を飛び出し農家や漁師の方々とアートを通じてふれあったり。そんな活動が結果的に町の活性化に繋がる事は、彼らもおおいに喜びとするところですが、しかし、それが初めの目的ではないのです。

先日、瀬戸内海のアートの島、直島に足を運びました。アクセスの悪い立地に、世界中から老若男女が集まる島。注目を浴びてから10年を過ぎた今も、人々を引きつけ続ける理由は何なのか。それは、数少ない島内バスを乗り継ぎ辿り着いた先にある、現代アートが「本物」である、という事につきて感じました。

田辺には世界にひけを取らない海と山が揃っています。けれど、世界一流のアートを田辺に呼ぶには膨大なお金が掛かります。もじけハウス・プロジェクトがゆく道はただ一つ、私たち一人一人が魅力的な生き方をし、魅力的な作品を生み出すこと。「えっ、あの人も若い頃もじけに居たの？」いつか、そう囁かれるようになろう。そんな「ときわ荘」まがいな夢を語る、メンバーの目はいつも本気です。

この夏、もじけハウスプロジェクトは、田辺祭りに18人の都会の若者を受け入れ、田辺の皆様の温かいお心の元、祭りに参加させて頂きました。祭とは、その土地に生きる人々みんなで行き届く大きな芸術行為に他なりません。452年の歴史ある田辺祭りは、「LIFE IS ART (日々生きることが芸術)」を理念とする、もじけ精神のお手本のような存在です。

今回の田辺祭では、パリから来日した写真家、平野功二氏の田辺祭写真がおおくの市民のみなさまに受け入れられ、スライドトークには総計282人の方にご来場頂き、今も再演希望の声が続きます。ついに、この秋写真集刊行も決まり、パリで活躍するグラフィックデザイナーによる装丁で、世界で愛される田辺祭写真集を目指し、もじけハウスプロジェクトは動き始めました。

わくわくすることを、ゆかいな仲間たちと、大好きな田辺を舞台にして。

どうぞ皆様、私たちのもじけ活動を温かくお見守り下さいませ。「もじけハウスプロジェクト」を今後とも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

最後に、この場をお借りいたしまして、「お父さん、もじけハウスを残してくれて、ありがとう！」

